

## JEA 宣教フォーラム福島 JCE7 プロジェクト分科会一覧

日時 11 月 23 日 19:00-20:30 Zoom オンライン

### P1・聖書信仰の成熟を求めて「新型コロナウイルス時代を生きる教会パート2」

内容：JEA 神学委員会が発行した『新型コロナウイルス時代を生きる教会パート2』が 11 月 8 日発行・頒布されます。分科会ではその内容の解説とディスカッションを行います。「身体性も超身体性も～聖書に従って～」(赤坂泉師)、「コロナ禍で問い直す社会・政治・経済」(青木義紀師)、「AI 技術の成熟と教会を考える～30 年後を見据えて～」(能城一郎師)がそれぞれ発表します。

### P2・日本社会と教会「異質者として排除される非正規滞在外国人の苦悩と宣教・共生の課題」

内容：日本社会の課題の一つは、表面的には「多様性」や「共生」を唱えても、異質な者に対する「無意識な排除」をしてしまうことです。人間の根底に潜む「無関心」は、それを無感覚にさせています。もし排除される側に立ってその真実を明らかにできれば、社会の闇に光をともしることが可能かもしれません。母国の迫害等から逃れながら、非正規滞在者として日本で排除され、強制収容される外国人の課題もその一つです。キリスト者として、教会として、この課題への取り組みを多面的に考察しながら報告と問題提起をいたします。

### P3・教会と国家教会と国家「フクシマから考えるー「利他」という生き方を目指してー」

(内容：今の私たちの生活は多くの「犠牲」の上に成り立っている。3.11 の原発事故は、「原発という犠牲のシステム」(高橋哲哉)を暴露した。いかなる犠牲もない国家社会が成り立つかどうかは分からない。それでも、原発などのリスクを限りなくゼロに近づけていく努力は必要だと思う。そのためには、「利他」という言葉が鍵になると考える。思考停止に陥ることなく、「利他」という生き方によって、より良い社会の実現を目指していきたい。)

### P6・ファミリー・ミニストリー「喪失の中を生きる家族～私たちが経験している曖昧な喪失～」

内容：福島・東北の喪失、そして私たちの現在の喪失を考えながら、家族の痛み、癒し、再生を考える時を願い、企画しております。

講師：岩上真歩子師 (心のケアミニストリー タリタ・クム代表)

### **P7・ディアスポラ宣教協力**

内容：昨年以来、全世界を覆ったコロナ禍は、教会や牧会と宣教の現場に大きなダメージと痛みを与えました。しかし、その中で私たちが意図しなかったかたちで、散らされた人々(＝ディアスポラ)に対して進んでいった宣教があります。分科会では、そのような主の御手に着目し、それぞれが置かれている場所での状況を分かち合いながら、共に神様のご計画(ビジョン)を受け取り、これからの展望を共有していきたいと思えます。

### **P8・ビジネス宣教協力の次世代構想「宣教協力の未来開拓」**

内容：3・11から10年、復興オリンピック・パラリンピックを通して、心のバリアフリーが一層進展して行きます。JCE7(2023)～JCE8(2030)では、多文化共生社会から多次元共生社会という新常态への移行において、次世代アーキテクチャー(Open Innovation, Open Dialogue, Open Education)による次世代アプローチ(Startup)が加速されます。2020～2030～2050年には、宇宙ビジネス、量子ビジネス、脳科学が発展する中、宇宙の定住者から地球や人類の未来が折られるようになります。宣教協力の未来開拓が興される中、多次元教会ネットワークが拡大されるでしょう。終わりのない悲しみや苦しみを覚えますが、内なる聖霊に励まされ、持続可能な宣教協力をめざし一歩一歩前進して行きましょう。

### **P9・教会開拓・教会増殖「コロナ禍で見えた、宣教の追い風と向い風。今後のビジョン」**

内容：教会の在り方、宣教の在り方を根底から考え直す機会となったコロナ禍。そこで考えたことを発題し、参加者でディスカッションしたいと思います。

### **P10・痛みを担い合う教会「原発事故後の10年を振り返って」**

内容：原発事故後の10年を、福島現場で歩いてこられた木田恵嗣先生に語っていただきます。現状はどうなっているのか。決して過去のことではない、現在に続く痛みであるこの問題を、ともに共有したいと思います。

### **P11・青年宣教「事例報告と分かち合い」**

内容：①復興へ向かう福島において青年がどう用いられてきたか(郡山聖書バプテスト教会・西小野健師)、②JCE7開催地の青年たちによる宣教協力(CCC・森山剛師)を聞き、青年宣教の可能性と課題について分かち合います。教会の明日について語り合しましょう！

### **P12・子ども「子ども伝道についての交流会」**

内容：子ども伝道に関心のある方々の交流会です。働きについての紹介やアイディアの共有や恵みの分かち合いを行います。